



平成30年度米国における米海兵隊との実動訓練
(アイアン・フィスト) の概要について

陸上自衛隊は、下記のとおり平成30年度米国における米海兵隊との実動訓練(アイアン・フィスト)を実施しますので、お知らせいたします。

1 目的

効果的な訓練施設を有する米国に部隊を派遣し、島しょ部での作戦に必要な戦術・戦闘、米軍との相互連携要領を実行動(指揮機関訓練を含む。)により演練して、その能力の維持・向上を図る。

2 期間

平成31年1月7日(月)～2月16日(土)

3 場所

米国カリフォルニア州キャンプ・ペンデルトン及び同周辺海空域

4 担任官

(1) 陸上自衛隊

陸上総隊司令官 陸将 住田 和明

(2) 米軍

第1海兵機動展開部隊司令官 海兵隊中将 ジョセフ・L・オスターマン

5 主要訓練実施部隊

(1) 陸上自衛隊

ア 陸上総隊司令部、水陸機動団本部、第1水陸機動連隊等

イ 人員

約550名

ウ 主要装備

89式5.56mm小銃、5.56mm機関銃MINIMI、9mm拳銃、対人狙撃銃、84mm無反動砲、60mm迫撃砲(B)、120mm迫撃砲RT、偵察用ボート、水陸両用車等

(2) 米 軍

ア 第1海兵機動展開部隊司令部、第1海兵師団司令部、第1海兵連隊、第3艦隊水陸両用戦隊等

イ 人 員

約500名

ウ 主要装備

5.56mm小銃、対人狙撃銃、5.56mm機関銃、155mm榴弾砲、AAV7、MV-22、AH-1Z、CH-53、揚陸艦サマセット等

(問い合わせ先)

陸上幕僚監部広報室 安達、三井 (担当)

(Tel 03-3268-3111 内線40083)